

第4回

介護を 考える日

4回目を迎える「介護を考える日」はこれまでとは違った目線で介護業界の問題に切り込んでいきます。

現在も熊本の、日本の介護の現場にて第一線で活躍中の方、実際に外国人を受け入れた施設、そんな方々の生の声を聞き、介護施設の現状について一緒に答えを出していきましょう。

2022. 9. 24 (土)

開催時間

13:00-16:00 受付開始、
開場は12:30

会場

ホテルメルパルク熊本 根子岳3階
〒860-8517 熊本市中央区水道町14-1
(路面電車水道町電停から徒歩3分)

参加費

無料

主催

有限会社ゆうしん
社会福祉法人伸生紀
医療法人伸生紀

登壇者



石本 淳也 氏

公益社団法人日本介護福祉士会
前会長

介護職、生活相談員、介護支援専門員、施設管理者等を歴任。2016年から日本介護福祉士会の会長職に従事し、2021年からは相談役を務める。熊本日日新聞のコラム執筆、KKTテレビタのコメントーターなど多数のメディアで活動。現在はFM791毎週土曜21時～「chit chat KAIGO」放送中。



鈴木 秀幸 氏

フォーリンスタッフ株式会社
代表取締役

米国サンディエゴ州立大学大学院経済学修士を終了後、野村證券でファンドマネージャーとして活躍。2008年にGKアセットマネジメント(株)を設立し、事業再生支援やM&Aアドバイザリーを行う。2019年フォーリンスタッフ(株)設立し、自身の米国留学経験を活かした特定技能外国人の受け入れと支援を行っている。



疋田 賢吾 氏

医療法人おおごう会
法人本部長代理兼介護事業部本部長

介護福祉士、介護指導専門員、介護技術講習会指導者の資格を保有し、介護現場の第一線で活躍。介護福祉士養成校の教育課程編成委員及び学校関係者評価委員(外部評価委員)、介護福祉士実技試験官・ヘルパー2級養成講習指導者も務める。現在は、おおごう会の特定技能外国人受け入れ担当として、外国人労働者の受け入れ実務に携わっている。

「介護現場を救え！」

カギは世界から認められる施設への転換 ～多様性が支える施設へ～

人手が足りないと嘆いていてもすぐに答えはできません。ならば今までの概念を一度壊してみませんか？
世界的企業の進出を抑えた今、すぐに手を打たなければなりません。
あなたの施設を、あなたへのサービスを多様性が支えます。

タイムテーブル

12:30～ 受付開始

13:00～13:05 主催者挨拶

13:05～13:50 講演①

1. 介護施設の現状と課題

13:55～14:35 講演②

2. 外国人職員雇用への制度の理解と実例

- ✓ 制度の理解（特定技能と技能実習生の違い）
- ✓ 受け入れ施設の実例
（受け入れ費用、補助金の活用、必要な準備、メリット&デメリット等）

14:40～16:00 パネルディスカッション

3. 介護の現場を救え！

- ✓ コロナ禍での介護現場は何が起こっているか？
- ✓ 不足に対するの対応策（リデルライトホーム・おおごう会）
- ✓ 職員の多様化について、既存職員の受け止め



司会進行
フリーアナウンサー
(元熊本放送アナウンサー)
福島 絵美 氏



日本介護福祉社会
石本 淳也 氏



フォーリンスタッフ
鈴木 秀幸 氏



医療法人おおごう会
疋田 賢吾 氏



石本 氏



鈴木 氏



疋田 氏



進行・聞き手
熊本放送 報道制作局 局次長/アナウンサー部
木村 和也 氏 (愛称: キムカズ)

2001年3月、番組取材中のアクシデントで第三腰椎圧迫骨折。脊髄損傷により両下肢機能に障害を抱える。約8ヶ月間の入院生活後、仕事に復帰。RKKテレビタ方生ワイド番組「夕方いちばん」の司会を13年間担当。今年3月まで約6年間に渡り「週刊山崎くん」司会なども務める。

※ 駐車場をご利用の場合は有料になります。会場もしくは、近隣の駐車場をご利用下さい。

※ マスクの着用や検温など、感染症対策にご協力をお願いします。なお罹患状況によっては中止の場合もあります。

参加申込方法

※参加申込締切：9/20(火)

FAX：096-368-6923

必要事項をご記入の上、本紙をFAXください

個人申込の場合

参加者氏名

住所 〒

TEL

FAX

団体申込の場合 (2名以上の申込)

事業所名

住所 〒

申込代表者氏名

参加人数

名

TEL

FAX

TEL：096-367-0565

有限会社ゆうしん
担当：石本